

アジャイルソフトウェア開発における概念モデルの可能性

産業技術大学院大学
中鉢欣秀

2015-11-29

Outline

1 背景

2 方法

3 結果

4 考察

5 参考文献

6 メモ

アジャイル開発における要求分析

- アジャイル開発における要求の分析
- Scrum -> Product Backlog を作ることから始める
- Product Back Log の作り方

リーンキャンバス

リーンキャンバスとは

- 「30 分で作る事業計画書」

リーンキャンバスの例

SERVICE NAME _____ DATE ____ / ____ / ____

なぜお客様は喜んでくれる? <small>課題 PROBLEM</small> <div>1</div>	具体的に何を提供する? <small>ソリューション SOLUTION</small> <div>4</div>	なぜお客様は我々から買いたくなる? <small>独自の価値提案 UNIQUE VALUE PROPOSITION</small> <div>3</div>	なぜ我々は競ばせることができる? <small>圧倒的な優位性 UNFAIR ADVANTAGE</small> <div>9</div>	誰に喜んでほしい? <small>顧客セグメント CUSTOMER SEGMENTS</small> <div>2</div>	MEMO
既存の代替品 <small>EXISTING ALTERNATIVES</small> <div>1</div>	喜んでくれることをどうやって知る? <small>主要指標 KEY METRICS</small> <div>8</div>	わかりやすいコンセプト <small>HIGH-LEVEL CONCEPT</small> <div>3</div>	どうやってコミュニケーションする? <small>チャネル CHANNELS</small> <div>5</div>	アーリーアダプター <small>EARLY ADOPTERS</small> <div>2</div>	
コストはどれくらいかかる? <small>コスト構造 COST STRUCTURE</small> <div>7</div>		結果として我々には何がもたらされる? <small>収入の流れ REVENUE STREAMS</small> <div>6</div>			

Figure: Tools used in enPiT Program.

エレベータピッチ

(画像)

Outline

① 背景

② 方法

③ 結果

④ 考察

⑤ 参考文献

⑥ メモ

Outline

1 背景

2 方法

3 結果

4 考察

5 参考文献

6 メモ

Outline

- 1 背景
- 2 方法
- 3 結果
- 4 考察**
- 5 参考文献
- 6 メモ

Outline

- 1 背景
- 2 方法
- 3 結果
- 4 考察
- 5 参考文献**
- 6 メモ

参考文献

- Running Lean ー実践リーンスタートアップ
- 「リーンキャンバス」を使って事業計画書を 30 分で作る方法 | Stay Creative !

Outline

- 1 背景
- 2 方法
- 3 結果
- 4 考察
- 5 参考文献
- 6 メモ**

- enPiT アジャイル開発リーンキャンバス (EV ピッチ) -> Scrum
- 新規ビジネス (スタートアップ) ならそれでよい
 - 大規模な業務システムなら？
- SBVA 法
 - LW な要求分析手法として提案
 - その後、進捗なし
 - 分析用ツールの開発、適用事例が必要
- 大阪の K 社の子会社との共同研究
 - K 社の基幹システムの見直し
- 現在の進捗